

総務文教常任委員会

令和5年度 一般会計当初予算 小・中学校のトイレの洋式化に4,345万円

令和5年度一般会計当初予算の内、総務部、教育委員会関係予算が審査されました。市内小・中学校の和式便器を洋式便器に改修し、洋式化率60%以上を目指すための予算や昨年度と同額の地域運営体活動推進費交付金、スクールバスの購入費などが計上されております。

令和5年度 一般会計当初予算 (総務文教常任委員会で審査した項目)

項目	令和5年度予算額	令和4年度予算額	比較	増減比率	備考
議会費	1億5,264万円	1億5,333万円	△69万円	0%	議会運営に関する予算
総務費	40億8,616万円	46億3,827万円	△5億5,211万円	△11.9%	人件費など行政運営全般や企画政策費
消防費	8億3,198万円	8億1,425万円	1,773万円	2.2%	大曲仙北広域消防や消防団に関する予算
教育費	15億4,444万円	14億8,212万円	6,232万円	4.2%	小中学校や公民館等の予算
公債費	21億7,434万円	21億5,660万円	1,774万円	0.8%	借金の返済

令和5年度 総務部・教育委員会関係の一般会計当初予算 主な事業

公共施設等マネジメント事業費	2,046万円	公共施設等総合管理計画に基づく田沢湖庁舎防災用発電機設置工事等
ふるさと納税ふるさと便事業費	7億6,450万円	ふるさと納税の返礼品に地元特産品を利用したふるさと納税の推進と市内産業の活性化を図る(12億円の寄付を見込む)
サテライトオフィス誘致促進事業費	1,236万円	首都圏のデジタル企業の誘致活動や、企業ニーズに応えられる人材育成を図る
地域運営体活動推進費交付金	2,268万円	地域運営体活動への交付金(昨年度と同額が計上される)
よぶのる角館運行事業費	1,580万円	新型モビリティサービスである角館 Maas の運行に係わる負担金
秋田内陸縦貫鉄道(株)運営費補助金	7,980万円	秋田県、北秋田市、仙北市が秋田内陸縦貫鉄道(株)を存続させるための補助金
仙北市ヤマメ・サクラマスプロジェクト事業費	313万円	仙北市で働き生きていくイメージを養い、将来的な若者の地元企業就職率の向上を目指す
スクールバス購入事業費	2,318万円	角館小、桜木内小・中学校のスクールバスを購入
学校施設環境改善交付金事業費	4,345万円	市内小・中学校のトイレの洋式化60%を目指し改修(生保内小、神代中、西明寺中、桜木内中)

ここが知りたい議論のポイント

総務文教常任委員会に付託された議案の主な質疑

仙北市消防団員退職時家族慰労金支給条例を廃止する条例の制定について(常任委員会で否決される)

質問 一方的な説明のみで廃止が決定したと聞いているが各団員への周知方法は。

答弁 11月21日の正副団長会議で、事務事業評価の廃止の決定を受け、初めて担当から説明後、12月2日の分団長会議で改めて廃止となる経緯を説明し、各団員、更には団員の家族まで丁寧説明していただきたい旨をお願いした。また、1月6日の消防出初式でも各団員と家族へ伝達の旨を話した。

質問 男鹿市、大館市等では団員とその家族が様々なサービスを受けられるが、検討はされているのか。

答弁 例えば、三セク等の入浴料の割引など、団員、家族を支えられるような福利厚生も含めたものを考えていきたい。今後、情報収集し検討していきたい。

仙北市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例制定について

質問 消防団の団員報酬の増額のほか、音楽隊練習手当・支部訓練大会練習手当が新たに追加されるが、全て個人に支払われる手当か。

答弁 この後開催の消防団分団長会議で協議したいと考えている。支払い方法については確定していない状況である。

意見 今後も条例改正等が提案されると思うが、分団長会議等でしっかりと協議し、内容がまとまった上で提案して欲しい。

仙北市立角館平福記念美術館条例の一部を改正する条例制定について

質問 観覧料が値上げされる条例改正にあたっては、市長部局を含め話し合ったと思うが、その協議と経緯について伺う。

答弁 令和5年度当初予算編成時に、仙北市全体的な方針としての歳入確保について、観覧料の値上げについて考えるよう指示があった。そこで、角館町平福記念美術館運営審議会にお諮りし、値上げについてご意見を伺ったところ、入館者が減らないよう内容を魅力的なものにし、特別展示会も含め満足度を得られるよう努力することを条件に、やむを得ないのではないかとのご意見をいただき、条例改正に至った。

市民福祉常任委員会

令和5年度 一般会計当初予算 民生費・衛生費73億7,030万円 補正予算で令和5年度のコロナワクチン接種事業費に1億2,861万円

令和5年度一般会計当初予算の内、民生費・衛生費が審査されました。コロナ禍等による出生数の急激な減少など危機的な状況にある中、子育て支援の新規事業を多数盛り込むなど、子育て世代への支援を重点施策としている。また、最終日には、令和5年度も国の負担で新型コロナワクチン接種を実施する補正予算を可決しました。

令和5年度 市民福祉部関係の一般会計当初予算 主な事業

母子保健対策費	1,181万円	乳幼児健康診査の実施や妊婦健康診査の費用を助成
育児支援金給付事業費	257万円	1歳児及び2歳児一人につき15,000円を現金支給する
出産準備金給付事業費	784万円	妊娠届出時に5万円、出産届出時に5万円を支給する (合計10万円：国の負担)
あきた出産おめでとう給付事業費	306万円	出生届を提出した家庭に出生祝い金2万円を支給する(県の負担)
すこやか子育て保育料助成事業	2,387万円	認定こども園、認可保育所、幼稚園などの利用者の保育料及び給食費を助成する
福祉医療費	2億442万円	0歳から高校生までの医療費の自己負担分を助成する
高齢難聴者補聴器購入費助成事業費	30万円	補聴器購入費用の1/2(上限3万円)を助成する
特定不妊治療費等助成金	150万円	特定不妊治療等を受けている夫婦を支援する(年度内15万円)
病院事業会計への補助金	8億2,934万円	角館総合病院及び田沢湖病院への補助金
【第1号補正】新型コロナワクチン接種事業費	1億2,861万円	コロナワクチン接種経費(5月中旬～12月末実施)(国が負担)

ここが知りたい議論のポイント

市民福祉常任委員会に付託された議案の主な質疑

仙北市敬老祝金条例の一部を改正する条例制定

(80歳の5千円支給を廃止)が常任委員会で否決される

賛成討論 ささやかな楽しみであるかもしれない5千円を廃止するという、非常に厳しい決断を下すということはそれだけ市の財政状況が厳しく、財政調整基金の減少から見ても仙北市を将来に残していくために、今は我慢が必要である。

反対討論 廃止に至った経緯と二元代表制の認識について疑問が持たれること。予算のやりくりをすれば廃止しなくてもよい金額であり、努力をすれば生み出せる金額である。市民の幸せにも繋がらない。

角館総合病院での新たな乳がん検診について

質問 新たに導入する無痛MRI乳がん検診は、画像診断を東海大学に委託することだが、検診料の2万2千円の他に別途委託料が発生するのか。また、何人程度の検査を見込んでいるのか。

答弁 画像診断は検診料に含まれており持ち出しはない。秋田県初のMRIを活用した「痛くない」「恥ずかしくない」「被爆しない」新しい乳がん検診となる。まだ認知度が低いことや検診料が高額であることから、まずは、月5人位で始める準備をしている。

令和5年度の

新型コロナワクチン接種の取り扱いはどうなるのか

質問 5月8日から5類になる新型コロナウィルスのワクチン接種は個人負担になるのか。

答弁 令和5年度もワクチン接種費用は国が負担する。5月中旬ごろから65歳以上の高齢者と基礎疾患のある方々及び医療従事者等に接種し(年2回)、9月中旬から12月末にその他の方々の接種を(年1回)予定している。

産業建設常任委員会

令和5年度 一般会計当初予算

除雪費を盛り込み 土木費5億1,457万円増額 (前年比29.6%増)

令和5年度の一般会計当初予算の内、労働費、農林水産業費、商工費、土木費などの予算が審査されました。特に農林水産業費が前年度対比で、1億4,333万円(18.6%)、土木費が前年度対比で、5億1,457万円(29.6%)と増額幅が大きくなっておりませんが、農林水産業費は農地集積加速化基盤整備事業費、林道維持補修費等の増、土木費は除雪費を当初予算に組み入れたことによるものです。

令和5年度 一般会計当初予算 (産業建設常任委員会で審査した項目)

項目	令和5年度予算額	令和4年度予算額	比較	増減比率	備考
労働費	6,277万円	6,364万円	△87万円	△1.4%	シルバー人材センター補助金等
農林水産業費	9億1,343万円	7億7,010万円	1億4,333万円	18.6%	基盤整備事業、林道維持補修等
商工費	8億4,073万円	8億2,161万円	1,912万円	2.3%	商工業振興、観光振興等
土木費	22億5,418万円	17億3,961万円	5億1,457万円	29.6%	除雪費、道路改良費等

令和5年度 観光文化スポーツ部・農林商工部・建設部関係の一般会計当初予算 主な事業

地域おこし協力隊事業費	2,034万円	交流デザイン課所属の隊員委託費と退任隊員の市内起業への支援金
地域おこし企業人交流プログラム	50万円	日本航空国内線と市内農家民宿を利用する方へ宿泊費の一部を補助
6次産業化施設整備支援事業費補助金	2,094万円	農産物の加工販売に要する施設改修費を県が1/3、市が1/6を補助
自然ふれあい温泉館維持管理費	3,324万円	令和4年度から市直営で運営のアルパこまくさ内の温泉維持管理費
急傾斜危険区域域工事費負担金	680万円	市内2カ所ので工事実施予定。県事業に市が負担して行う事業
冬季交通対策費	4億8,638万円	今まで当初予算に計上しなかったが、今年度は計上した除雪費

ここが知りたい議論のポイント

令和5年度 一般会計当初予算・令和4年度 一般会計補正予算の主な質疑

質問 浄化槽設置整備事業費について(令和5年度当初予算) 浄化槽設置整備事業費(1,380万円)の内容、設置数等について伺う。

答弁 個人設置型の浄化槽に対し補助金を交付するものである。5人槽を23基、7人槽を7基、合計30基の予定である。そのうち国・県補助分が28基、市単独分が2基である。国・県補助分は循環型社会形成推進地域計画に基づいて、下水道整備区域外設置に補助し、市単独分は計画区域内にあっても未整備地域、物理的に下水道管の配管が困難な所に補助する。

田沢湖マラソン大会負担金について(令和4年度補正予算)

質問 1,000万円の当初予算があり、620万円の補正額は大きすぎる。詳細について伺う。

答弁 3年ぶりの開催となり、コロナ感染拡大状況を見極めながらの開催準備となった。第7波の影響で予想参加者数5,000人を大きく下回ることになり、最終申込者は3,470人だった。経費節減に努めたが、会場設営費等の固定費、感染拡大防止対策経費、物価高騰などにより、決算見込みに617万円の不足が生じたため、負担金の増額をお願いしたい。

質問 来年度も実施するので運営について再検討が必要。参加賞等の発注状況、在庫数、ボランティア人数、ボランティアに係る経費について伺う。

答弁 コロナの関係で海外での生産ラインが止まり、国内生産のため急がなければならず、見込み数で発注した。在庫数はTシャツ100枚、タオル800枚、検査キット500個。ボランティア人数は350人。Tシャツ800円、弁当600円、プログラム230円、合計一人当たり1,630円はかかる。参加料の値上げの検討も含め、経費の見直し、削減、精算にもスピード感を持ちながら、同じことを繰り返さず令和5年度大会を進めていきたい。

令和5年度企業会計 当初予算

企業会計名	予算額	前年比	備考
温泉事業会計	1億4,600万円	5,033万円	改良工事費等の増
水道事業会計	15億4,553万円	912万円	水道施設耐震化・更新計画策定業務委託費の増
下水道事業会計	15億6,289万円	657万円	建設改良費等の増